



令和3年10月26日（火）

沖縄県文化観光スポーツ部
観光政策課

令和2年の観光収入について【試算値】

【観光収入について】

沖縄県における観光収入とは、アンケート調査により推計した観光客一人当たりの消費額×入域観光客数で算出される観光消費（支出）額全体のことを表しています。

【試算方法】

新型コロナウイルス感染症の影響により、国内客の令和2年4～6月期、7～9月期の調査及び外国客の令和2年4～6月期、7～9月期、10～12月期の調査は中止しています。このため、調査を実施できなかった期間については、前年同期の一人当たりの消費額を用いて、観光収入を試算しています。

なお、令和2年度（10～12月期）の国内客への調査は、新型コロナウイルス感染予防のため、これまでの調査員による調査から、QRコードを活用した調査方式に変更して実施をしています。

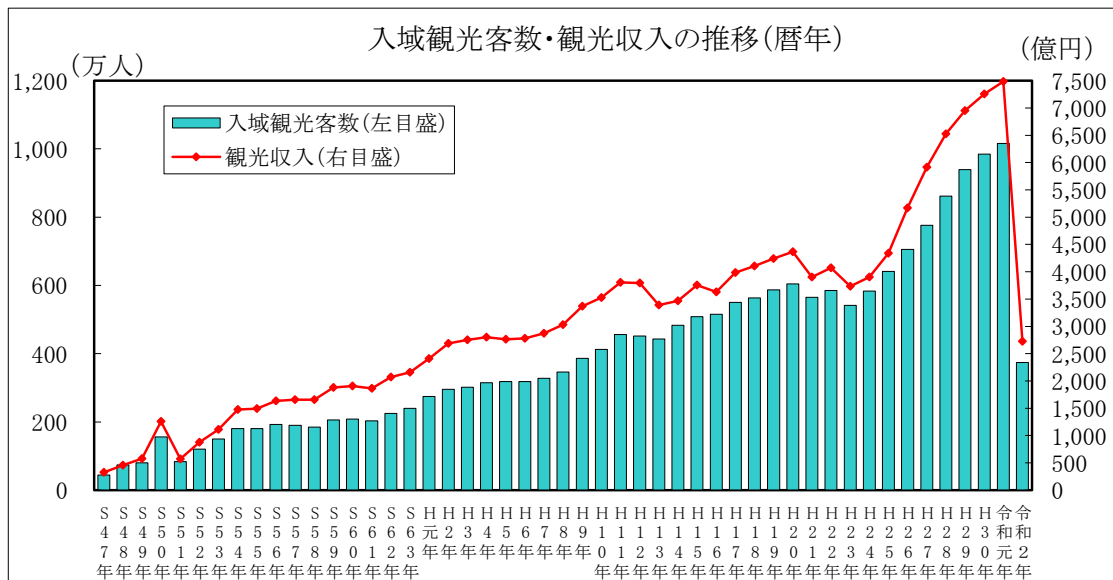
○観光収入 (試算値) 3,065億円	
(前年比 -4,418億8,800万円、-59.0%)	
・国内客一人当たり消費額	79,640円 (前年比 +2,758円、+3.6%)
・外国客(空路)一人当たり消費額	103,446円 (前年比 +5,303円、+5.4%)
・外国客(海路)一人当たり消費額	15,005円 (前年比 -6,729円、-31.0%)
(全体)観光客一人当たり県内消費額	79,264円 (前年比 +5,632円、+7.6%)
・入域観光客数	373万6,600人 (前年比 -642万7,300人、-63.2%)

※国内客一人当たり消費額は、令和2年1～3月期、令和2年10～12月期の調査によるもの

※外国客一人当たり消費額は、令和2年1～3月期の調査によるもの

■ 観光収入は、新型コロナウイルス感染症等の影響により入域観光客数が大きく減少したことに伴い、試算で3,065億円、前年比4,418億8,800万円の減、率にして△59.0%の大幅な減少となり、減少額、減少率ともに過去最大となった。

■ 一人当たり消費額については7.6%の増加となっている。内訳を見ると、国内客が3.6%の増加、外国人空路客が5.4%の増加、外国人海路客が31.0%の減少となっている。



2. 令和2年（暦年）観光客一人当たり費目別の県内消費額の内訳

		宿泊費	県内交通費	土産・買物費	飲食費	娯楽・入場費	その他	総額
国内客	令和2年	28,348	9,673	13,959	17,858	7,511	2,291	79,640
	令和元年	26,077	10,062	14,167	17,565	7,534	1,478	76,882
	前年度差	2,271	▲ 389	▲ 208	293	▲ 23	813	2,758
外国客（空路）	令和2年	32,970	11,144	34,270	22,082	2,979	1	103,446
	令和元年	25,617	11,247	34,219	19,817	7,214	29	98,143
	前年度差	7,353	▲ 103	51	2,265	▲ 4,235	▲ 28	5,303
外国客（海路）	令和2年	-	1,550	11,238	1,954	252	11	15,005
	令和元年	-	2,903	15,095	3,207	497	33	21,734
	前年度差	-	▲ 1,353	▲ 3,857	▲ 1,253	▲ 245	▲ 22	▲ 6,729
全体	令和2年	27,812	9,529	15,173	17,661	7,010	2,079	79,264
	令和元年	22,800	9,379	17,600	16,175	6,618	1,061	73,632
	前年度差	5,012	150	▲ 2,427	1,486	392	1,018	5,632

※ 四捨五入のため総額が一致しない場合がある

※ 「県内交通費」とは、交通費（バス・タクシー・モノレール・船舶・航空機・レンタカー等）

※ 「娯楽・入場費」とは、観光施設入場料、ダイビングやスパ・エステ等の体験料

※ 「その他」とは、宿泊費、県内交通費、土産・買物費、飲食費、娯楽・入場費に含まれないもの

※ 令和2年は、1-3月期、令和2年10-12月期の調査によるもの

3. 平均滞在日数

	平均滞在日数（日）	国内客	外国客（空路）	外国客（海路）
令和2年	3.85	3.82	5.67	1.00
令和元年	3.64	3.75	5.15	1.00
前年比（日、ポイント）	0.21	0.07	0.52	0.00

※ 令和2年は、1-3月期、令和2年10-12月期の調査によるもの